

10月7日
(月)

- 観光ホテル運営のカラカミ観光 (JQ 9794) は、MBOを発表した。同社は長引く不況や今年の震災の影響で、直近3期連続で最終赤字を計上。また、シンジケートローンのコベナント (財務制限条項) に抵触するなど、厳しい経営状態にあった。このような中、同社の経営立て直しのためにはMBOによる非上場化が必要と判断した。
- MBOが成立した場合、来年3月に上場廃止となる予定。

11月8日
(火)

- オリンパス (東1 7733) は、1990年代から投資案件の損失について計上の先送りを行っていたこと、また、シャイラス社買収に関するアドバイザリー報酬や国内3社の買収資金を、複数のファンドを通す方法により、計上先送りした損失の穴埋めに利用していたことを発表した。
- また、10日 (木) には、個人株主から監査役宛に責任追及等の訴えに関する訴訟請求書が送付された。当該訴訟請求書には、今回の一連の件に関して総額1,394億円を過去の取締役に対して請求するもの。証券市場を揺るがしている本件について、今後が注目される。

11月9日
(水)

- インターネット市場大手の楽天 (JQ 4755) は、カナダのKobo社 (非上場) の買収を発表した。買収金額は約236億円で、全株式を取得する。Koboは電子書籍事業を営んでおり、カナダ・米国・英国・フランス・ドイツ・豪州及びニュージーランドをはじめとしてグローバルに事業展開。すでに100カ国以上にわたるユーザーに電子書籍コンテンツを提供している。
- 今回の買収により、楽天は自社ブランドの電子書籍端末を持つだけでなく、北米・欧州を中心とした全世界的な電子書籍マーケットにおけるネットワークを有することとなる。

11月10日
(木)

- 風力発電所開発の日本風力開発 (東マ 2766) は、金融機関との債務返済猶予について合意したと発表した。負債総額704億円のうち、猶予の対象となるのは213億円。
- 今回の債務返済猶予により、同社の資金繰りは安定化。2012年7月には、再生エネルギー買取法の施行も決定されていることもあり、今後はさらなる資金繰り及び財務体質の改善が期待される。

11月11日
(金)

- アパレルの青山商事 (東1 8219) は、服良 (非上場) の買収を発表した。買収金額は約21億。
- 服良は青山商事が販売するメンズ及びレディススーツ、フォーマルウェアなどを生産する製造会社であり、売上の約90%が青山商事向け。
- 今後青山商事が東南アジアに進出するに際して、高い生産能力を有する服良を買収することが最善と判断した。

【本レポートに関するお問い合わせ先】
株式会社エスネットワークス 高桑 昌也
Tel:03-5573-4661 / m-takakuwa@esnet.co.jp
<http://www.esnet.co.jp/es/>

無料レポートの登録はこちら！
<http://esnet.ssslserve.jp/es/mailmagazine/>

月額2万円で経理・経営企画・財務研修が
受け放題
<http://www.esnet.co.jp/esr/>